

新潟市エコ モビリティ ライフ推進事業

本市の運輸部門における二酸化炭素排出量は、他の政令市と比較して上位に位置している。「環境モデル都市アクションプラン」に掲げる「低炭素型交通への転換」を実現するためにも、当該部門における排出量の削減が求められているため、国民運動「COOL CHOICE」と連携した次の取組みを実施することにより、エコ モビリティ ライフ*（エコモビ）を推進する。

※ エコ モビリティ ライフ（エコモビ）

環境（エコロジー）の「エコ」、移動の「モビリティ」、生活の「ライフ」をつなげたことばで、クルマ（自家用車）と電車・バス等の公共交通、自転車、徒歩などをかしこく使い分けて、環境にやさしい交通手段を利用するライフスタイルのこと。（あいちエコモビリティライフ推進協議会より）

1. 事業内容

公共交通機関の利用、エコドライブの実施等に賛同し、実践する事業者を募集し、実施期間である10月から11月の間、「エコモビ運動」を展開する。

<取組みの流れ>

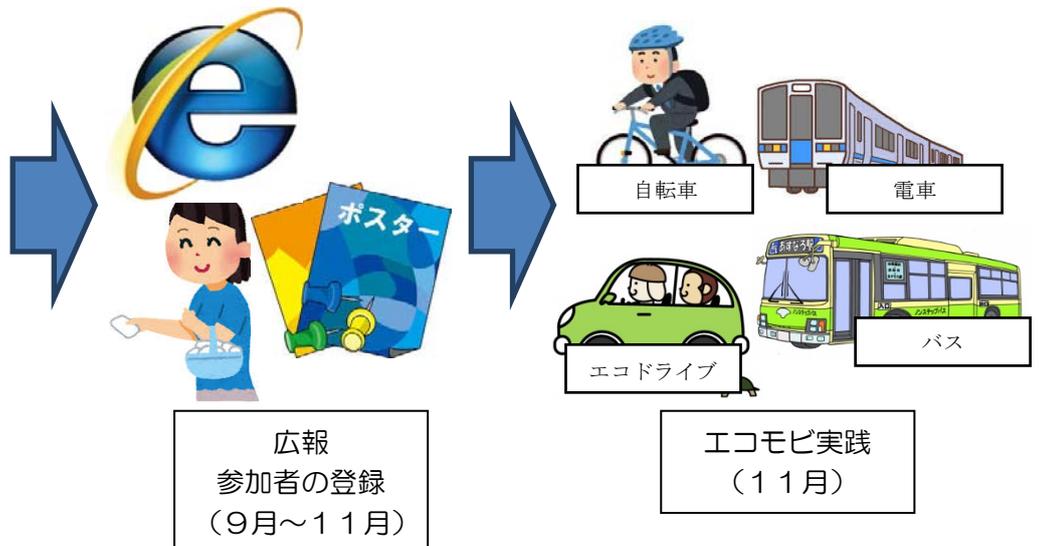
1. 「エコ モビリティ ライフ 推進事業」の発表
2. 参加事業者の募集・登録
3. 登録団体へ啓発ツール（ポスター、ステッカー、パンフレット）の配布、エコドライブ講習の開催等。
4. 10月、11月にエコモビを実践
5. 取組結果を新潟市へ報告

2. 実施主体

新潟市環境政策課
 新潟市都市交通政策課
 新潟市地球温暖化対策地域推進協議会
 新潟市モビリティマネジメント推進協議会
 新潟県地球温暖化防止活動推進センター 等



市長記者会見
 参加の呼びかけ
 （9月）



広報
 参加者の登録
 （9月～11月）

エコモビ実践
 （11月）

3. 事業スケジュール（予定）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
補助金申請	■	■										
補助金採択			☆									
エコモビ参加事業者募集・登録				■	■	■	■					
啓発ツール作成・配布 新潟市地球温暖化対策地域推進協議会				■	■	■	■					
市長記者会見 (事業者・市民への協力要請)						☆						
エコモビ強化月間（11月）							■	■				
実績集約									■	■		
結果公表											☆	

4. 登録団体の取組み（予定）

次に掲げる取組みから実施可能な項目を実践していただく。

- ① 啓発ツールを登録事業所内にて活用し、職員等へ啓発
 - ・事業所内にポスターを掲示
 - ・社用車にステッカーを貼付
 - ・従業員へパンフレット配布
- ② 関連事業の活用
 - ・エコドライブ講習（県温暖化防止活動推進センター主催）の実施
 - ・地球温暖化講習会（家庭向け省エネ講座）の実施
- ③ キャンペーン期間中のエコモビの実践
 - ・通勤時におけるマイカー使用の自粛
 - ・社用車使用の自粛
 - ・自動車運転時のエコドライブの活用
 - ・社用車への燃費計測器の設
- ④ キャンペーン期間中の実践結果の報告
 - ・社用車の燃料使用量等（前年同月比）